別記様式第１の２の１　　（用紙Ａ４）

車両の諸元に関する説明書（包括用）

03

（トラック／トラクタ／トレーラ）／

整理番号	車両自重		積載物重量		車両諸元			最大軸重	最遠軸距	最小隣接軸距	最大軸重最外輪中心間軸距
	トラック・トラクタ トレーラ	乗員	前部	後部	幅（B）	高さ（H）	長さ（L）				
	t ・	t ・	t	t	cm	cm	cm	t ・	cm	cm	cm
	・	・						・			
合成値	t ・	t ・	t	t	cm	cm	cm	t ・	cm	cm	cm

（注１）　本様式は，包括申請のみに使用するものとし，連結車の場合は，トラクタ及びトレーラを別葉とし，（トラック／トラクタ／トレーラ）の該当するものを○で囲むこと。

（注２）　車両諸元表のL1……L10は，別記様式第１の車種分類の図により記入すること。

（注３） 連結車の場合は，トラクタについては，車両長の欄は第５輪又はピントルフック（以下「連結部」という。）より車両の先端までを，最遠軸距の欄は連結部より最前軸までの距離を記入する。トレーラについては，車両長の欄は連結部より車両の後端までを，最遠軸距の欄は，連結部より最後軸までの距離を記入する。

（注４） 本様式の最下欄には，合成車両による値を記入し，２枚以上にわたる場合には最終のもののみに記入すること。
合成の方法は，別記様式第１（注３）によるものとし車両諸元表並びに荷重分布表の軸重の計，輪荷重及び軸重の合計の欄について記入すること。
なお，セミトレーラの場合，別記様式第１の総重量説明表の自重の小計欄に，トラクタ及びトレーラの合成車両の荷重分布表の自重＋乗員の合計の和を，同積載物の小計欄にトレーラの合成車両の荷重分布表の積載物の合計を記入すること。

（注５） 整理番号はトラック，トラクタ，又はトレーラ内訳書の整理番号と一致させること。

（注６） 合成値欄の車両自重，積載物重量，車両諸元及び最大軸重は最大値を記入する。

（注７） 合成値欄の最遠軸距，最小隣接軸距及び最大軸重軸最外輪中心間距離は最小値を記入する。

（トラック／トラクタ／トレーラ）／

整理番号	各軸の軸間距離および荷重点等の距離									
	L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10
	cm	cm	cm	cm	cm	cm	cm	cm	cm	cm